

令和2年度文化芸術による子供の育成事業-巡回公演事業-公演団体一覧

【C区分団体】

ブロック	分野	種目	公演団体名	対象学年				企画名	演目	複数年度実施
				小(低)	小(中)	小(高)	中			
A・B・E	音楽	オーケストラ等	[C区分]東京フィルハーモニー交響楽団	○	○	○	-	オーケストラ公演<東京フィルがやってきた！>	・オープニング：トアンダーソン：舞踏会の美女 ・楽器紹介(弦楽器、木管楽器、金管楽器、打楽器の紹介)トアンダーソン楽曲より (省略) ・鑑賞：J学校が選曲した楽曲の演奏(以下の中から選曲) トロジャース：サウンド・オブ・ミュージックより ・ムソルグスキー：展覧会の絵 トヴォルザーク：交響曲第9番「新世界より」から第4楽章 ・アンコール：J.J.シュトラウスII ラデツキー行進曲 他	

【A区分・B区分団体】

E	音楽	合唱	新国立劇場合唱団	○	○	○	○	文化芸術による子供育成総合事業特別合唱コンサート	新国立劇場合唱団 文化芸術による子供の育成事業プログラム (小学校 低学年・中学年・高学年 及び中学生向け)	
E	音楽	オーケストラ等	大阪交響楽団	○	○	○	○	大阪交響楽団 演奏会	【オープニング】ジョン・ウィリアムズ 映画「スターウォーズ」から「メインテーマ」【オーケストラ解説】なむら たかし 大阪交響楽団オリジナル楽器紹介「オーケストラの仲間たち」 【組曲「展覧会の絵」(ハレエ付き)】ムソルグスキー/ラヴェル編 組曲「展覧会の絵」 【オーケストラと共演しよう！】(共演曲1曲を選択 菅野 よう子 花は咲く合唱共演 等) 【アンコール】①J.シュトラウスII ラデツキー行進曲 ② 校歌 等	
E	音楽	オーケストラ等	山形交響楽団	○	○	○	○	【コンサートタイトル: Memorial & Crossover ~世界と出会う令和2年..境界を越えたファンタジーを旅する~ ~ベートーヴェン生誕250年 & チャイコフスキー生誕180年~	①グラント・グリーン: Just a closer walk (金管五重奏とオーケストラ&拍手) ②ブラームス: ハンガリー舞曲第5番 ③ベートーヴェン: 交響曲第5番「運命」第1楽章 ④カリン・ラウトマン: 映画「ハルブフィクション」メドレー ⑤チャイコフスキー: ハレエ「白鳥の湖」セレクション 第29曲「情景・終曲」(死を越えたオデットと王子の愛)等	
E	音楽	音楽劇	ミラマーレ・オペラ	○	○	○	○	オペラ「てかがみ」戦争と昭和の記憶を風化させないために!	作曲: 池辺晋一郎 台本: 平石耕一 演出: 三浦安浩 振付: 三浦奈穂 構成: 松山郁雄	
E	演劇	児童劇	劇団うりんこ	○	○	○	○	学校ウサギをつかまえる	演目: 学校ウサギをつかまえる 原作: 岡田淳 脚本/演出: 田辺剛 舞台美術: 方 勝 音楽/音響: ノノヤマナコ	
E	演劇	児童劇	デフ・パベットシアターひとみ	○	○	○	○	ろう者と聴者の協働による、家族を語る人形劇	はこ/BOXES じいちゃんのおルゴール♪ 構成・演出: くすのき燕(人形芝居燕屋) 美術: 太田拓美 音楽: 田丸智也 / やなせけいこ 照明: 後藤義夫(ステージ・アイ) 音響プラン: 森下勝史(人形劇団ひとみ座) マイム指導: チカパン スライド写真: 古谷均 舞台監督: 榎本トオル 演出助手: 木俣かおり(人形劇団ひとみ座)	
E	演劇	演劇	株式会社 劇団影法師	○	○	○	○	ユネスコ世界無形文化遺産! 珍しい伝統影絵「皮影戯(ビーインシー)」を観てみよう!	「西遊記—三打白骨精の巻—」 原作: 吳承恩/脚色: 馬鉄漢・関澄一輝/演出: 柴廣義/音楽: 若松正司 人形美術: 柴廣義 声の出演: 孫悟空(橋爪功)、猪八戒(三谷昇)、沙悟淨(有川博)	
E	演劇	ミュージカル	オペラシアターこんにやく座	○	○	○	-	オペラ「口はロボットの口」	オペラ「口はロボットの口」 作曲: 萩京子 台本: 鄭義信 演出: 鄭義信/振付: 伊藤多恵	
E	舞踊	バレエ	東京シティ・バレエ団	○	○	○	○	ようこそ、バレエ「コッペリア」の世界へ	第1部「バレエってなあに? ~バレエを楽しもう! ~」 第2部「コッペリア」より(コッペリアの仕事部屋) 第3部「コッペリア」より(鐘の祭り) ■作曲: レオ・ドリーブ ■原作: ホフマン ■原台本: ニュイッテル サン・レオン ■原振付: サン・レオン ■演出・振付: 石井清子	R2 (新規)
E	伝統芸能	歌舞伎・能楽	嵐風会	○	○	○	○	能楽体験してみよう! 能「羽衣」と狂言「柿山伏」	①狂言「柿山伏(かきやまふし)」 ②能「羽衣(はごろも)」	
E	伝統芸能	歌舞伎・能楽	大蔵流狂言 山本会	-	○	○	○	650年前の日本にタイムスリップ! 狂言の世界	狂言「柿山伏(かきやまふし)」 「附 子(ぶす)」	
E	伝統芸能	邦楽	民族歌舞団荒馬座	○	○	○	○	祈りの祭—日本の芸能 北から南から	◆ソーラン節 ◆アイヌの唄と踊り エムシリムセ(剣の舞)サロルンリムセ(鶴の舞) クリムセ(弓の舞) トンコリ演奏・唄『ヤイカテカラ』 ◆沖繩の唄と踊り 三線演奏・唄『ていんさぐぬ花』 国頭サバクイ 豊年踊り シーサー(沖繩の獅子舞) エイサー ◆ぶら合わせ太鼓 作・構成 宮河伸行	
E	伝統芸能	演芸	公益社団法人 落語芸術協会	○	○	○	○	「寄席」を体験しよう! ~演じるヒトも聞くヒトも「よっ、日本ー!」~	●「牛ほめ」 ●「初天神」 など、子供達にも理解しやすい演目を予定。	

※複数年度実施欄に「H30」の記載がある団体は平成30年度から、「R1」の記載がある団体は令和元年度から、「R2」の記載がある団体は令和2年度から3年間同じブロックで公演を行う団体です。

※<http://www.kodomogeijutsu.go.jp/junkai/kouen.html>から、団体のホームページや現在実施されている令和元年度の情報を閲覧することができます。

VI 令和2年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野, 種目 (該当する種目に○を付してください。)

分野	種目
【音楽】	合唱、 <u>オーケストラ等</u> 、音楽劇
【演劇】	児童劇, 演劇, ミュージカル
【舞踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ ・ A区分とB区分の両方 ・ C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり ・ なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

(1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能

(2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能

(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能

(4) その他()

芸術文化団体の概要

ふりがな	こうえきざいだんほうじん とうきょうふいはもにこうきょうがくだん		
制作団体名	公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団		
代表者職・氏名	理事長 三木谷 浩史		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒163-1408 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー8F (京王新線 初台駅)		
電話番号	03-5353-9521	FAX番号	03-5353-9523
ふりがな	とうきょうふいはもにこうきょうがくだん		
公演団体名	東京フィルハーモニー交響楽団		
代表者職・氏名	理事長 三木谷 浩史		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒163-1408 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー8F (京王新線 初台駅)		
制作団体 設立年月	明治44年3月		
制作団体 組織	役職員 [理事長] 三木谷浩史 [副理事長] 黒柳徹子 [専務理事] 石丸恭一 [常務理事] 工藤真実 [理事] 浮舟邦彦 大賀昭雄 大塚雄二郎 小山田隆 篠澤恭助 田沼千秋 寺田琢 遠山敦子 野本弘文 韓昌祐 平井康文 宮内義彦 [監事] 岩崎守康 山野政彦 [評議員] 9名 [事務局] 22名	団体構成員及び加入条件等 1) 団体構成員 [役員数] 27名 [団員] 136名 [団友] 50名 [事務局員] 22名 2) 主な構成員 [名誉音楽監督] チョン・ミョンフン [首席指揮者] アンドレア・バッティストーニ [特別客演指揮者] ミハエル・ブレトニョフ [桂冠指揮者] 尾高忠明 大野和士 ダン・エッティンガー [レジデント コンダクター] 渡邊一正 [アソシエイト コンダクター] チョン・ミン	
事務体制の担当	専任 ・ <u>他の業務と兼任</u>	本事業担当者名	事業部 大谷絵梨奈
経理処理等の 監査担当の有無	<u>有</u> ・ 無	経理責任者名	鈴木美絵

制作団体沿革	<p>明治43年に名古屋に発足した音楽隊を母体として、昭和13年12月に「中央交響楽団」を結成。昭和23年4月に「東京フィルハーモニー交響楽団」となり、昭和27年12月1日に財団法人として認可を受ける。平成24年4月1日に公益財団法人へ移行。日本で最も長い100余年の歴史をもち、約130名のメンバーでシンフォニーオーケストラとオペラ等の劇場オーケストラの両機能を併せもつ日本を代表するオーケストラ。「定期演奏会」や「午後のコンサート」「第九特別演奏会」などの主催公演の他、新国立劇場のレギュラーオーケストラとしてのオペラ・バレエ演奏、NHK や民放における放送演奏などによりホールに来場できない国内外の聴衆に音楽を提供しています。年間約400公演程の高水準の演奏活動とさまざまな教育的活動を展開し、クラシック音楽の普及に努めています。</p>		
学校等における公演実績	<p>◆<u>音楽鑑賞教室</u> 教育委員会の委託による「音楽鑑賞教室」を毎年20公演程度開催。</p> <p>◆<u>提携事業</u> 東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市との提携事業の一環として、青少年向けのワークショップ・公演を開催。</p> <p>◆<u>子ども向け自主公演</u> 2002年～2013年、自主事業「こども音・楽・館」を実施。新宿区、渋谷区等近隣区域の小学校において(養護学校含む)アウトリーチも行いました。</p> <p>◆<u>文化庁巡回公演事業</u> ・本事業のB区分採択となった平成26年度「文化芸術による子供の育成事業」以降5年間に渡り北海道・北東北地域を担当。東日本大震災の被災地域を含め、のべ99校で公演を実施。B区分採択の業務である、事業の広報活動も積極的に展開し、各地域の教育委員会と連携し応募団体増加へ貢献した。また、一般の方々へ事業の告知として、地域新聞社やTV局へのアプローチに力を入れ広報宣伝活動へ従事し大きな成果を挙げました。 また、令和元年からもB区分採択団体として採択を受け、継続的に実施中。新たにC区分も採択を受け、新たな形態での事業を積極的に実施しています。</p>		
特別支援学校における公演実績	<p>◆<u>平成26年度</u> 「文化芸術による子供の育成事業(巡回公演事業)」にて、2校実施。 実施校:北海道白糠養護学校(釧路市)、岩手県立宮古恵風支援学校(宮古市)</p> <p>◆<u>平成27年度</u> 長岡市との提携事業の一環として実施。対象:新潟県立長岡聾学校 東京都民間オーケストラ教育プログラム「東京都内に於ける特別支援学校コンサート」 実施校:東京都立光明特別支援学校</p> <p>◆<u>平成28年度</u> 東京都民間オーケストラ教育プログラム「東京都内に於ける特別支援学校コンサート」 実施校:東京都立清瀬特別支援学校</p> <p>◆<u>平成29年度</u> 「Music Program TOKYO」特別支援学校におけるオーケストラ公演 実施校:東京都立王子特別支援学校 長岡市との提携事業の一環として実施。 対象:長岡市立総合支援学校、長岡市立高等総合支援学校</p> <p>◆<u>平成30年度</u> 「Music Program TOKYO」特別支援学校におけるオーケストラ公演 実施校:東京都立白鷺特別支援学校</p>		
参考資料の有無	A	<p>申請する演目のチラシパンフレット等</p> <p>申請する演目のDVDまたはWEB公開資料</p> <p>※公開資料有の場合 URL</p> <p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p>	<p>有 ・ 無</p> <p>有 ・ 無</p> <p>DVDを提出いたします</p> <p>ID: PW:</p>
	Aの提出が困難な場合	<p>今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のDVDまたはWEB公開資料</p> <p>※公開資料有の場合 URL</p> <p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p>	<p>有 ・ 無</p> <p>ID: PW:</p>

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 東京フィルハーモニー交響楽団】

対象	小学生(低学年・中学年・高学年)・中学生		
企画名	オーケストラ公演 <東京フィルがやってきた!>		
本公演演目	<ul style="list-style-type: none"> ・オープニング : ♪アンダーソン:舞踏会の美女 ・楽器紹介(弦楽器、木管楽器、金管楽器、打楽器の紹介) ♪アンダーソン楽曲より ・指揮体験 : ♪ブラームス:ハンガリー舞曲第5番 ・ワークショップ①:オーケストラと身体を動かしてみよう!(体感する音楽=ボディパーカッション) ♪シャーマン兄弟:It's a small world ♪ベートーヴェン:交響曲第5番「運命」より第1楽章抜粋(2020年ベートーヴェン生誕250年) ・ワークショップ②:日本唱歌を歌ってみよう!(日本の歌の魅力を再発見) ♪成田為三:浜辺の歌 など ♪各校校歌 ・鑑賞:♪学校が選曲した楽曲の演奏(以下の中から選曲) ロジャース:サウンド・オブ・ミュージックより ムソルグスキー:展覧会の絵 ドヴォルザーク:交響曲第9番「新世界より」から第4楽章 ・アンコール : ♪J.シュトラウス:ラデッキー行進曲 		
原作/作曲 脚 本 演出/振付	公演時間(90分)		
著作権	○	制作団体が所有	制作団体以外が所有する事項が含まれる (制作団体以外が所有する事項が含まれる場合)許諾の有無
演目概要	<p>70名からなるオーケストラの編成から、各セクション最小限の楽器数を取り出した小編成のオーケストラで演奏します。大編成のオーケストラでは気付かないような音と音との重なりや楽器の特徴などが分かりやすく、楽曲についても理解を深めることができます。多角的なアプローチとコラボレーションによって、クラシック音楽を「体感」できるプログラムです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オープニング:これから始まる演奏会に児童の期待が高まるような華やかな音楽で開演します。 ・楽器紹介:各楽器の音の出る仕組みや特徴をわかりやすく説明した後、弦楽器・木管楽器・金管楽器・打楽器がそれぞれフィーチャーされた曲を演奏します。 ・指揮体験:耳馴染みのある演目で、オーケストラの指揮者の役割に挑戦、体験してもらいます。 ・ワークショップ①:オーケストラと身体を動かしてみよう!(体感する音楽体験=ボディパーカッション) クラシックの名曲である「運命」に合せたボディパーカッションをオーケストラの演奏に合わせて共演し、「聴く」だけではなく、身体表現と関連付けて「体感」する事により、相互の関係から理解を深めることができます。 ・ワークショップ②:唱歌を歌ってみよう!(日本の歌の魅力再発見) 「2020年東京オリンピック・パラリンピック」を来年にひかえ、海外からの日本文化へ注目が集まる中、日本では「日本の芸術文化を見直し、世界へ発信」する動きが高まっています。日本唱歌は、明治維新後、西洋音楽を取り入れ学校の音楽教育のために作られ、100年経った今もなお、歌い継がれています。改めて紐解く事で、子供たちに美しい日本の言葉とその音楽の魅力を伝えます。また、児童にとって最も身近な歌である「校歌」を、歌詞の内容を理解して歌う重要性を認識しながら、豪華なオーケストラアレンジと共に歌います。これらの体験を通して、言葉を大切に感情込めて歌う心を養い、本物のオーケストラサウンドを体感し、感性豊かな心を育成します。 ・鑑賞:各学校の教育方針に合せ、鑑賞教材を各学校に選曲していただきます。 ・アンコール:オーケストラの演奏に合わせて手拍子をし、テンポや強弱などを体感します。 会場全員でのアンコール演奏によって会場が一体となり、本演奏会が締めくくられます。 		
演目選択理由	日本の西洋音楽教育の原点ともいえるクラシック作品を中心に選曲しました。 これらの作品を通し、楽器紹介・指揮体験コーナーを含め、オーケストラと音楽をより身近に体感し興味を持っていただけるように工夫しております。		
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態	<ul style="list-style-type: none"> ・指揮体験コーナー 各校2～3名の児童に、ベートーヴェン:交響曲第5番「運命」第1楽章の一部分を指揮する事により、オーケストラをとり仕切るマエストロ(指揮者)の役割を体験してもらいます。 ・ボディパーカッション 音楽の原点である打楽器を身体で表現することで、音楽への新たな興味を促します。 ・日本の唱歌を歌ってみよう! 成田為三:「浜辺の歌」などの唱歌の歌詞を再認識し、オーケストラと共演し、豊かな感性を育てます。 		
出演者	指揮者:三ツ橋敬子 他 司会:山本愛香、塚本江里子 他 管弦楽:東京フィルハーモニー交響楽団ミニオーケストラ ※楽団員は別紙「東京フィルハーモニー交響楽団楽団員名簿」を参照下さい。		
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出演者: 22名 スタッフ: 3名 合計: 25名	機材等 運搬方法	積載量 2 t 車長 6 m 台数 1 台

【公演団体名 東京フィルハーモニー交響楽団】

公演に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	前日仕込み(有・ 無) 会場設営の所要時間(時間程度)					
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	9時	9時～10時/12時～13時	14時～15時半	0分	15時半～16時半	17時
※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。						
児童・生徒 の参加可能人数	ワークショップ	20～400名程度まで対応可能です。(全学年対応)				
	本公演	20～400名程度まで対応可能です。(全学年対応)				
ワークショップ 実施形態 及び内容	<p>1)ミニ・コンサート オーケストラや楽器の話を交えながら、本物の楽器の音色や歌唱を聴いていただきます。</p> <p>2)自己表現:カラダと音楽 音楽を通して表現すること、音楽と身体表現を体感します。</p> <p>3)日本の唱歌を歌おう:言葉と音楽 日本の唱歌の歌詞を理解し、言葉と音楽の関係と唱歌の魅力に迫ります。</p>					
ワークショップ 実施形態の意図	<p>小さな編成で音楽を鑑賞することにより、それぞれの楽器の音から、音楽への理解を深めるだけでなく、ハーモニー(協調性)の大切さを知る機会となります。</p> <p>また、音楽に合せたボディパーカッション(音楽と身体表現)や、日本唱歌を歌う(音楽と言語表現)等の体験が、「創造力、発想力、コミュニケーション能力」の育成と、「連携・協働・共有」の体験の場となることを目指します。</p>					
特別支援学校で の実施における 工夫点	演奏時間や共演内容を学校ごとに綿密に打ち合わせさせていただき、学校の特色に合わせ、児童生徒への負担が大きくなるように留意しながら、最大の効果を生む公演を行えるよう、様々な点で調整します。また、児童の皆様と積極的に交流を図ってまいります。					
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。					

東京フィルハーモニー交響楽団 出演表

コンサートマスター 三浦 章宏、近藤 薫、依田 真宣

第1ヴァイオリン	ヴィオラ	フルート	トランペット
小池 彩織	須田 祥子	神田 勇哉	川田 修一
高瀬 真由子	須藤 三千代	斉藤 和志	古田 俊博
坪井 夏美	高平 純	吉岡 アカリ	重井 吉彦
栃本 三津子	加藤 大輔	さかはし 矢波	杉山 眞彦
平塚 佳子	伊藤 千絵	名雪 裕伸	前田 寛人
浅見 善之	岡保 文子		
浦田 絵里	曾和 万里子		
加藤 光	高橋 映子	オーボエ	トロンボーン
巖築 朋美	手塚 貴子	荒川 文吉	五箇 正明
坂口 正明	中嶋 圭輔	加瀬 孝宏	中西 和泉
佐藤 実江子	蛭海 たづ子	佐竹 正史	辻 姫子
鈴木 左久	古野 敦子	浅原 由香	石川 浩
高田 あきの	村上 直子	杉本 真木	平田 慎
田中 秀子	森田 正治	三谷 真紀	山内 正博
津田 好美		若林 沙弥香	
中澤 美紀	チェロ		テューバ
中丸 洋子	金木 博幸	クラリネット	大塚 哲也
二宮 純	服部 誠	チヨ・スンホ	荻野 晋
廣澤 育美	渡邊 辰紀	アレックスandro・ベヴェラリ	
弘田 聡子	黒川 実咲	万行 千秋	ティンパニ&パーカッション
松田 朋子	高麗 正史	黒尾 文恵	岡部 亮登
渡邊 みな子	石川 剛	林 直樹	塩田 拓郎
	大内 麻央		高野 和彦
第2ヴァイオリン	太田 徹	ファゴット	木村 達志
戸上 眞里	菊池 武英	大澤 昌生	鷹羽 香緒里
藤村 政芳	佐々木 良伸	チェ・ヨンジン	縄田 喜久子
水鳥 路	長谷川 陽子	廣幡 敦子	船迫 優子
宮川 正雪	渡邊 文月	井村 裕美	古谷 はるみ
小島 愛子		桔川 由美	
榊原 菜若	コントラバス	森 純一	ハープ
山内 祐子	片岡 夢児		田島 緑
石原 千草	黒木 岩寿	ホルン	宮原 真弓
出原 麻智子	小笠原 茅乃	磯部 保彦	梶 彩乃
太田 慶	遠藤 柁一郎	齋藤 雄介	
景澤 恵子	岡本 義輝	高橋 臣宜	
葛西 理恵	小栗 亮太	今井 彰	
黒沢 誠登	熊谷 麻弥	大東 周	
二宮 祐子	菅原 政彦	木村 俊介	
山代 裕子	田所 慶大	田場 英子	
吉田 智子	田邊 朋美	塚田 聡	
吉永 安希子	戸谷 翔太	豊田 万紀	
若井 須和子		古野 淳	
		山内 研自	
		山本 友宏	

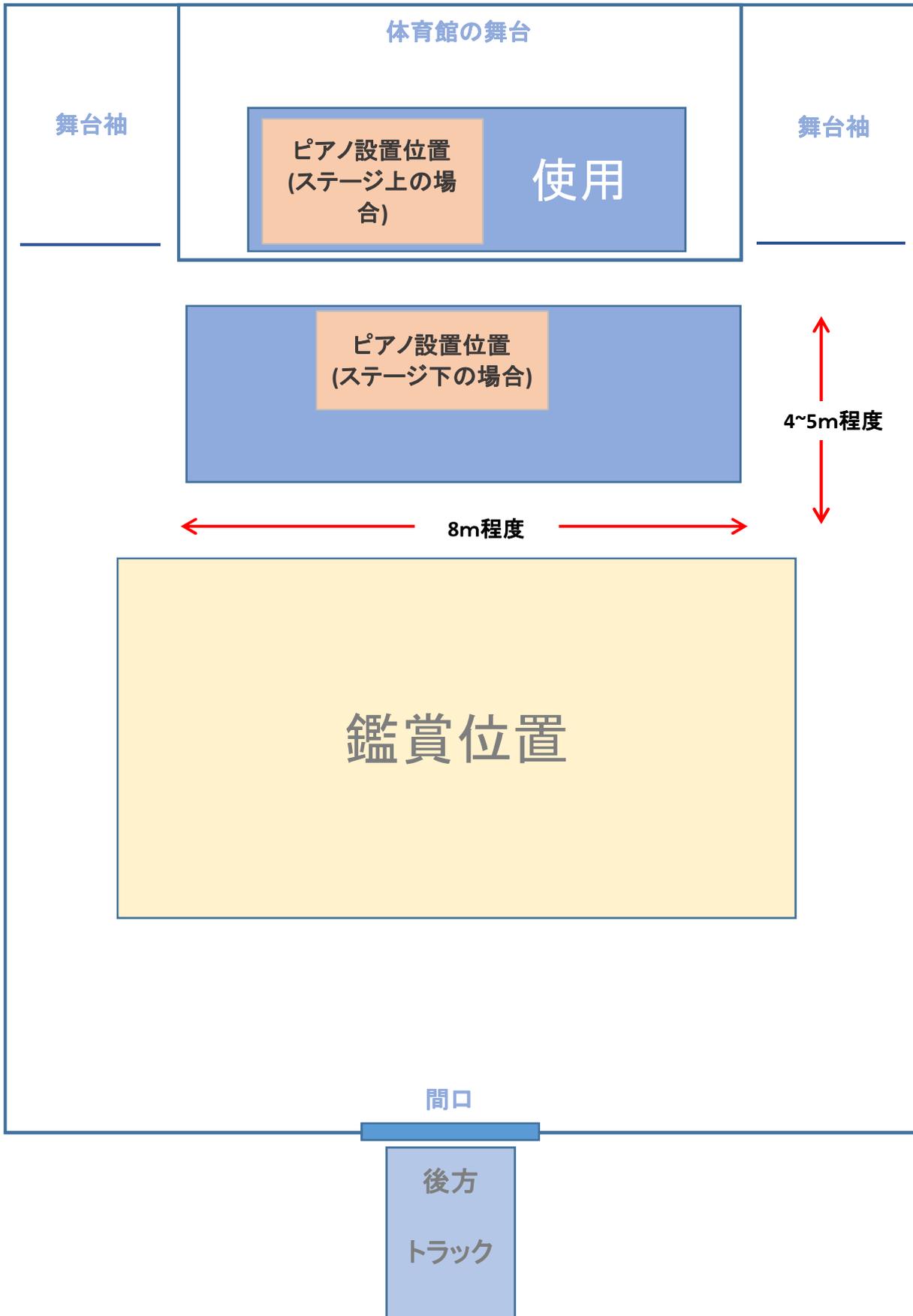
【令和2年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	K119	分野	音楽	種目	オーケストラ等	ブロック	K	区分	C区分
公演団体名	東京フィルハーモニー交響楽団			制作団体名	公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団				

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等										
控室について	不可	必要数 *	5室	条件	指揮者1室、司会者1室、コンサートマスター1室 オケ男性・オケ女性各1室(着替えがあるため)							
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数 *			2tトラック	1台	大型バス	1台				
	可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			2tロング車(高さ3m11cm、長さ6m46cm、幅2m18cm)							
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要							
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			台車などで搬入できるフラットな導線の場合は問いませんが、階段や間口の狭い導線の場合は事前に要確認。							
	不可	搬入経路の最低条件			できる限りフラットで階段のない経路を希望します 雨風が当たらない屋根のある経路を希望します							
		理由			ティンパニやハーブなど大型楽器搬入のため 搬入時間を最短にするため							
	可	設置階の制限 *			エレベーターの設置等があれば2階以上も可							
	不可	搬入間口について 単位:メートル		幅	2m	高さ	2m					
WSIについて	可	参加可能人数			400名程度まで							
	可	学年の指定の有無 *			なし	指定学年 *	できる限り全学年					
	不可	所要時間の目安 単位:分			90分程度(公演時間が押さないよう、途中休憩はなし)							
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安をご参照ください。							
	可	鑑賞可能人数			400名程度まで							
	不可	舞台設置場所 *			ステージ上・フロアの両方							
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	8~10m	奥行	5~8m	高さ	指定なし			
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件			舞台袖スペースの確保 *			要				
	可				舞台袖スペースの条件 *			楽器ケース等が置けるスペース確保ができる状態				
	—				緞帳 *	不要		バトン *	不要			
	—	遮光(暗幕等)の要否 *			不要	理由						
	—	ピアノの調律・移動の要否		指定位置へのピアノの移動 *	不要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。						
	—			ピアノの事前調律 *	不要							
	可	フロアを使用する場合の条件		バスケットゴールの設置状況 *	可能であれば収納した状態をお願いします。							
	—	公演に必要な電源容量			不要	※主幹電源の必要容量						
	その他特記事項											
不可	冬時期に開催予定の場合は、会場と控え室にヒーターの手配をお願いする事があります。											

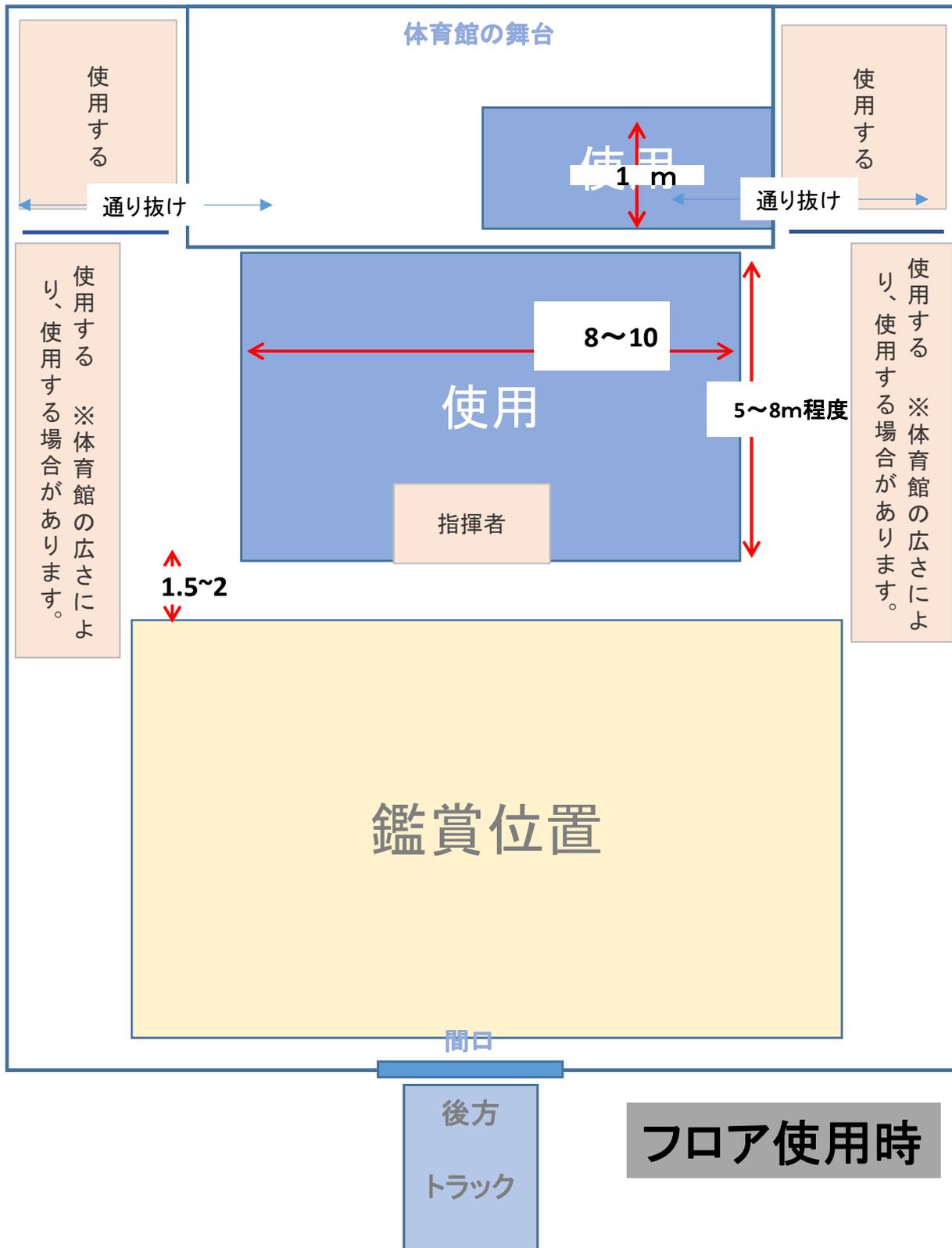
ワークショップ会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	-	高さ	-
搬入車両の横づけの可否	否(WSでは大きい楽器の搬入はありません)			
横づけができない場合の搬入可能距離	-			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

本公演会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否			要	
横づけができない場合の搬入可能距離	問わない(ただし室内を移動できること、段差が無いと尚良い)			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

管弦楽:

東京フィルハーモニー交響楽団

1911年(明治44年)創立の、長い歴史をもつオーケストラ。メンバーは約130人、交響曲やオペラの演奏のほか、NHK「ららら♪クラシック」、テレビ朝日「題名のない音楽会」などのテレビ番組や映画音楽のコンサートなどでも演奏し、1年間に約60万人のお客様に演奏をお届けしています。いろいろな国の指揮者と共演し、日本だけでなく外国にも訪問し、国際的に活躍しています。

東京フィル 検索

東京・渋谷の Bunkamuraオーチャードホールにて



©上野隆文

指揮:

円光寺 雅彦

桐朋学園大学指揮科卒業。指揮を齋藤秀雄氏、ウィーンでオトマール・スイトナー氏に師事。東京フィル指揮者、仙台フィル常任指揮者、札幌正指揮者、名古屋フィル正指揮者を歴任。N響、読響、東京フィル、新日本フィル、大阪フィルをはじめほとんどの国内オーケストラ、海外ではプラハ響、BBCウェールズ響、ベルゲン・フィル、ブルターニュ管弦楽団などに客演。テレビ等の番組にも定期的に出演など、幅広い活躍を続けている。



©三浦興一

司会:

塚本江里子

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学大学院修士課程オペラ科修了。これまでに、数多くの演奏会やオペラに出演。2015年より、応募者多数の中からオーディションに合格しBSフジ「ポンキッキーズ」にて歌のおねえさんとして活動、司会やナレーションも務める。また、論語指導士の資格を取得し、子ども論語ワークショップの講師を務める。クラシックから子どもの歌まで、ジャンルを越えて活動するソプラノ歌手。特技はなわとび。



月 日 ()

学校

令和元年度 文化芸術による子供育成総合事業 —巡回公演事業—
東京フィルハーモニー交響楽団 オーケストラ公演



東京フィルが やってきた!

知っていますか?

10月1日は「国際音楽の日」です

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることとしました。日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

開催日程	開催校	地元主催者
10月28日(月)	名古屋市立玉川小学校	名古屋市
10月29日(火)	可児市立南帷子小学校	岐阜県
10月30日(水)	犬山市立東小学校	愛知県教育委員会/犬山市教育委員会
10月31日(木)	海津市立西江小学校	岐阜県/海津市教育委員会
11月1日(金)	愛西市立草平小学校	愛知県教育委員会/愛西市教育委員会

イラスト:こやまけいこ

「文化芸術による子供育成総合事業—巡回公演事業—」

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。

月日のワークショップから、
みんなで準備してきました

顔が見えるほど
近い距離で東京フィルを
聴けてよかった!



オーケストラの楽器もご紹介。



「ハイ!」
ボディパーカッションで
音楽に合わせてポーズ!



みんなの「浜辺」の
体験やイメージは?

ボディパーカッション、
きちんと練習して
おきたいと思います!



「ありがとう!」
「またコンサートで会おうね!」

コンサートでは
オーケストラ全部の
楽器が大集合!



そして今日!

速さにびっくり!
きれいな音でびっくり!
大迫力にびっくり!

東京フィルがやってきた!

プログラム

- アンダーソン: 舞踏会の美女
- (楽器紹介コーナー) オーケストラの楽器、紹介します
- (指揮体験コーナー) ブラームス: ハンガリー舞曲第5番
- シヤーマン兄弟: 小さな世界
- ベートーヴェン: 交響曲第5番『運命』第1楽章より
- 成田為三: 浜辺の歌
- オーケストラの名曲を聞いてみよう



オーケストラと
からだを動かしてみよう!

オーケストラと
「日本の歌」を歌おう!

解説

文: 柴田克彦

アンダーソン (1908-1975):
舞踏会の美女

アンダーソンは、短くてわかりやすい「ライト・クラシック」と呼ばれるオーケストラ作品の数々で高い人気を集めたアメリカの作曲家。彼が1951年に書いたこの曲は、美しい女性が舞踏会で踊っている姿をえがいた優雅なワルツです。のちに歌詞が付けられ、ポピュラー・ソングとしてもヒットしました。

ベートーヴェン (1770-1827):
交響曲第5番『運命』
第1楽章より

ドイツの作曲家ベートーヴェンが200年以上前に書いた、クラシック音楽を代表する1曲。最初の「ジャジャジャ・ジャーン」という音の動きを、ベートーヴェンが弟子に「運命はこのようにしてとびらを叩く」と説明したと伝えられることから、『運命』と呼ばれるようになりました。ほとんどその4つの音だけで作られているのも、この曲のすごいところ。今回は、ワークショップで練習した「ボディパーカッション」で、オーケストラといっしょに表現しましょう!

林古溪 (1893-1945) 作詞
成田為三 (1893-1945) 作曲
浜辺の歌

今から100年以上も前(大正5(1916)年)に作られた日本の歌。「浜辺を歩いていると、昔のことを思い出す」といった歌詞が、しみじみと歌われます。成田為三は、秋田に生まれ、山田耕筰に学んだ童謡作曲家で、児童雑誌「赤い鳥」に多数の歌を発表しました。代表作であるこの曲は外国の音楽家をふくめて広く親しまれています。



みんなで鳴らそう!
ボディパーカッション

ロック
のリズム



ラテン
のリズム



日本
のリズム



……クラシックはどんなふうに表現するかな?
「運命」をいっしょにやってみよう!

日本の歌を歌おう!
「浜辺の歌」

作詞: 林古溪 作曲: 成田為三

1. あした浜辺を さまよえば
昔のことぞ しのばるる
風の音よ 雲のさまよ
寄する波も 貝の色も

2. ゆうべ浜辺を もとおれば
昔の人ぞ しのばるる
寄する波よ 返す波よ
月の色も 星の影も

歌の「ク」を「ク」でかきまわそう!